

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

令和6年度

施設名	新潟市江南区亀田地区体育施設（プールあり） 新潟市亀田総合体育館
管理者名	公益財団法人 新潟市開発公社 指定期間 令和6年4月1日 ~ 令和11年3月31日
担当課	江南区産業振興課
所在地	新潟市江南区茅野山3丁目1番13号
根拠法令	スポーツ基本法
設置条例	新潟市体育施設条例
施設概要	<p>施工年月日 (亀田総合体育館) 平成8年2月1日 (武道場・屋内多目的運動場) 平成26年12月11日</p> <p>敷地面積 亀田総合運動公園全体 105,408.30㎡ (江南区文化会館敷地 約20,000㎡、農村公園分を含む)</p> <p>建築面積 9,606.79㎡</p> <p>延床面積 9,606.79㎡</p> <p>構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄筋2階建・塔屋2階建</p> <p>主要施設</p> <p>メインアリーナ (バスケットボール2面/バレーボール2面/卓球33台/バドミントン8面)</p> <p>サブアリーナ (バスケットボール1面/バレーボール2面/卓球20台/バドミントン4面)</p> <p>室内温水プール (25m×6コース・幼児用・低学年・着水プール・ウォータースライダー1基)</p> <p>トレーニングルーム (トレーニング機器各種)</p> <p>ランニングコース (1周 185m)</p> <p>観覧席 固定708席・会議室・ミーティングルーム・医務室等</p> <p>屋外テニスコート (砂入り人工芝 照明付 3面)</p> <p>武道場・屋内多目的運動場【別棟】</p> <p>構造: 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨平屋建</p> <p>建築面積 2,803.08㎡、延床面積 2,518.40㎡</p> <p>武道場 (柔道場2面、剣道場2面、簡易観覧席190席、屋内多目的運動場と併設)</p> <p>屋内多目的運動場 (フットサル1面又はテニスコート2面、武道場と併設)</p> <p>駐車場 (アスファルト舗装696台・江南区文化会館と共有)、駐輪場</p> <p>総合運動公園トイレ、東屋等</p>

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設置。

管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活に寄与する管理運営を行うこと。
(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。
(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
(5)新潟市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。
(9)江南区の施策の方向性（スポーツに親しむ機会の創出等、新規利用者の獲得、利用者の増加を図る）に沿った自主事業の提案・実施に努めること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	・ホームページ等による情報提供更新 月1回以上 ・施設利用者への広報誌、情報紙、チラシ等の発行 月1回以上	・ホームページ週1回以上更新(毎週水曜日スタッフ通信更新等) ・Instagram配信、LINE配信 ・アスパークだより月1回発行 ・大会予定表月1回発行 ・スポーツ教室プログラムガイド年4回発行	A	SNSを活用した積極的なPRにも取り組み、指標を大きく上回る回数の情報発信を行ったことを評価する。
	基準利用者数の達成	利用者数年間380,000人以上	359,400人	B	目標には及ばなかったが、指標がコロナ前過去最高水準の高い目標設定であり、実績値は前年を大きく上回る数値であるため、B評価とする。
	基準稼働率の達成	稼働率(利用時間/利用可能時間) ・アリーナ70%以上 ・テニスコート50%以上(4月～10月) * 自主事業を含む	アリーナ:83.8% テニス:51.1%	B	目標を達成している。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が80%以上 :スポーツ教室参加満足度80%以上 :施設利用者満足度(接客)80%以上	スポーツ教室参加満足度:83%以上満足 施設利用者満足度(接客):87%以上満足	B	目標を達成している。
	苦情・要望に対する対応	・苦情、要望は14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	適切に対応している 苦情対応マニュアル保有	A	利用者からの意見・要望に対して速やかに対応策を検討し、実践したことを評価する。
	地域連携・社会貢献活動	・地域活性化に資する事業の実施 ・社会貢献活動(地域連携事業)の実施	フードドライブ実施 亀田綺活用チャレンジ 職場体験受入れ 職場実習受入れ 道具市開催 いきいきフェスタ協力 江南区健康ウォーク協力	A	区主催の新規事業にも積極的に協力し、地域貢献に寄与している。
	江南区の施策に合致したサービス提供	・江南区の施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間1,000件以上実施 ・教室参加者 年間延べ35,000人以上	全203教室:1,885件実施 年間延べ:32,560人参加	B	年間延べ参加者は目標(コロナ前水準)に達していないが、指標を大きく上回る教室を開催したことを考慮してB評価とする。
財 務	利用者一人あたりのコスト削減額	利用者一人当たりコストを500円以下(人件費及び工事費を除く)	345円	A	利用者増加に努め、目標を大きく上回ってコスト削減を達成したことを評価する。
	管理運営経費の削減への取り組み	管理運営経費を抑えるための取り組みを年1項目以上実施	スライド勤務を実施 スタッフによる清掃、小修繕を増加させ管理費削減 細めな消灯により光熱費削減	B	経費削減の取り組みを複数実施し、物価高騰のなか管理経費の節減に努めた。
	市の歳入の増加	使用料収入を年間60,000,000円以上(武道場・屋内多目的運動場を含む)	62,081,044円	B	目標を達成している。
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	適切に対応している	B	適切に対応していた。
	他施設等の連携に関する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	月2回以上館長会議の実施 区内体育施設協議会(2か月に1回)実施	B	適切に対応していた。
	日常連絡の適切さ	・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の締切厳守	適切に対応している	B	適切に対応していた。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・安全責任者の配置と安全確保体制の確立 ・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	管理業務マニュアルの保有 全体研修実施 消防訓練年2回実施	B	適切に対応していた。

業 務	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	管理業務マニュアルの保有 防犯・防災講習会への参加	A	定期的に講習・訓練を実施しており、AED使用事例が発生した際の緊急時対応が適切であったことを評価する。
	事故防止の取組	・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う事故発生件数 0件	管理業務マニュアルの保有 補償を伴う事故発生件数 0件	B	適切に対応していた。
	自己管理システム	事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び事業報告書での利用状況分析及び自己評価に記載	B	適切に対応していた。
	関係法令の遵守	個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	WEB研修会の実施 全体研修実施	B	適切に対応していた。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適切	B	遵守している。
人 材	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年2回以上実施	計画的に研修を実施(接遇研修、消防・水難訓練、採用職員の普通救命講習Ⅱ受講)	A	目標以上の研修を実施し、人材育成及び技術向上に努めたことを評価する。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適切	B	遵守している。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。

(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

屋内プールの再開により利用者数は、前年度より78,192人増えた。他の市営プールの休館もあり、屋内プール利用者数は70,238人と多くの方にリニューアルされたプールを利用いただいた。しかし、目標人数には達していないので、施設利用のリピーターを増やすため、「また行きたい」と思っていただけの接客・接遇を特に意識していきたい。

いつも安心・安全な施設管理を心掛けスタッフ研修には力を入れており、全スタッフが普通救命講習Ⅱを受講し資格を保有している。令和6年度は、2度のAED使用事例があったが、居合わせたスタッフと協力者(利用者)が協力して適切な救命措置を行うことができた。日頃の訓練の大切さを再認識し、今後も緊急時には適切な対応ができるように研修を積んでいきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )

前年度休館していたプールの再開もあり、利用者数はほぼコロナ前水準まで回復している。自主事業としてのスポーツ教室を多数開催し、施設の利用促進やリピーター確保につなげている。また、利用者の声にも迅速に対応し、要望のあった個人利用のフェンスについて、手作りで高さのあるフェンスに作り替えるなどの創意工夫が見られた。

区の事業である「いきいきフェスタ」の会場として積極的な運営協力、地元商店と連携してイベントを開催するなど、地域活性化にも貢献できた点も高く評価する。

今後も、引き続き安心・安全に健康づくりに取り組むことができる施設として、利用者ニーズの把握とサービス向上に努め、利用者数の増加・満足度の向上が得られる施設運営を期待する。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

令和6年度

施設名	新潟市江南区亀田地区体育施設（無人） 新潟市亀田運動広場（ふれあいドーム・少年野球場）		
管理者名	公益財団法人 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日 ~ 令和11年3月31日
担当課	江南区産業振興課		
所在地	新潟市江南区亀田緑町1丁目810番地3外		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	<p>亀田運動広場 敷地面積 亀田運動広場全体 11,678.03㎡ 亀田運動広場駐車場 1,312.34㎡ （ふれあいドーム）</p> <p>竣工年月日 平成13年5月1日 敷地面積 ふれあいドーム分 997.87㎡ 建築面積 984㎡ 構造 鉄骨造 酸化チタン膜噴1階建 砂入り人工芝 照明付 主要施設 ふれあいドーム（ゲートボールコート2面又はテニスコート1面） 物置・トイレ・駐車場</p> <p>（少年野球場） 敷地面積 11,201㎡ 主要施設 少年野球場（クレー） 外野部分一部 ゲートボールコート 倉庫・トイレ・駐車スペース</p>		

## 施設設置目的

スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、設置。

## 管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準利用者数の達成	利用者数年間18,000人以上(2施設の合計)	19,861人	B	土日祝日の稼働率が高く、目標を達成した。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が70%以上 :施設利用者満足度(接客)70%以上	89.0%	A	指標を大きく上回った点を評価する。
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には14営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	適切	B	適切に対応していた。
財 務	利用者一人当たりのコスト削減額	施設利用者一人当たりコストを70円以下 (人件費及び工事費を除く)	62円	A	利用者増により一人当たりコスト前年比15%減を達成した点を評価する。
	市の歳入の増加	施設使用料収入が年1,600,000円以上	1,896,630円	A	施設が老朽化する中で指標を20%近く上回った点を評価する。
業 務	日常連絡の適切さ	・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の締切厳守	適切	B	適切に対応していた。
	安全責任者の配置と安全確保体制確立	・無人施設における巡回安全責任者の選定及び不在時の代理人の選定 ・連絡体制、連絡方法マニュアルの整備	緊急連絡網・非常配備体制伝達系図の整備	B	適切に対応していた。
	事故防止の取組	・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う重大事故発生件数 0件	適切	B	適切に対応していた。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適切	B	適切に対応していた。
人 材	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年1回以上実施	全体研修を実施 (接遇研修、消防・水難訓練、採用職員の普通救命講習Ⅱ受講)	A	目標以上の研修を実施し、人材育成及び技術向上に努めたことを評価する。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適切	B	遵守している。

**【評価基準】**

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。  
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

雨天時も使えるふれあいドームは人気があり、土日祝日の稼働率が高い。利用者数、利用料収入ともに前年度を上回る数字となった。少年野球場は、天候に恵まれ前年度比1,533人増(132.4%)の6,271人の利用者数であった。どちらも無人施設であるため、巡回を強化し、施設の異常があれば速やかに発見・修理・改善が図れるようにしていきたい。また、お客様からの情報を頂きやすくするためにも、お客様とのコミュニケーションを大切に接客・接遇を心掛けていきたい。

**所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )**

施設の老朽化が進む中で、修繕等工夫をしながら利用者増を達成している。無人施設ではあるが、今後も引き続き利用者の声に寄り添ったサービスの提供や施設管理を期待する。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

令和6年度

施設名	新潟市江南区亀田地区体育施設（無人・無料） かわね公園多目的グラウンド		
管理者名	公益財団法人 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日 ~ 令和11年3月31日
担当課	江南区産業振興課		
所在地	新潟市江南区亀田工業団地1丁目2528番地17		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	敷地面積 15,292㎡ 主要施設 野球場（クレー） ナイター照明（内野2基，外野2基）付 倉庫、トイレ *ナイター施設は有料		

施設設置目的
<p>スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設置。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準利用者数の達成	利用者数年間10,000人以上	9,400人	B	目標には及ばなかったが、指標がコロナ前の高水準での設定であったため、前年比32%増を考慮し、B評価とする。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が70%以上	100.0%	A	指標を大きく上回り、回答者全員から満足の回答を得られた点を評価する。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14営業日以内に回答	適切	B	適切に対応していた。
財 務	利用者一人当たりのコスト削減額	利用者一人当たりコストを300円以下(人件費及び工事費除く)	270円	A	光熱費高騰により管理経費が増加する中、利用者を増やし一人当たりコストを前年比46%削減したことを評価する。
業 務	日常連絡の適切さ	・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の締切厳守	適切	B	適切に対応していた。
	安全責任者の配置と安全確保体制確立	・無人施設における巡回安全責任者の選定及び不在時の代理人の選定 ・連絡体制、連絡方法マニュアルの整備	緊急連絡網・非常配備態勢伝達系図の整備	B	適切に対応していた。
	事故防止の取組	・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う重大事故発生件数 0件	適切	B	適切に対応していた。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適切	B	適切に対応していた。
人 材	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年1回以上実施	全体研修を実施(接遇研修、消防・水難訓練、採用職員の普通救命講習Ⅱ受講)	A	目標以上の研修を実施し、人材育成及び技術向上に努めたことを評価する。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適切	B	遵守している。

**【評価基準】**

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。  
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

かわね公園グラウンドの利用者数が、前年度比2,296人増(132.3%)であった。比較的天候に恵まれたことと、土日祝日の今まで空いていた時間帯に、新たな利用団体(女子野球クラブ)が利用したことが要因である。しかし、目標数値には届いていないため令和7年度は目標達成を目指したい。無人施設であるため、巡回を強化し、施設の異常があれば速やかに発見・修理・改善が図れるようにしていきたい。また、お客様からの情報を頂きやすくするためにも、お客様とのコミュニケーションを大切に接客・接遇を心掛けていきたい。駐車場が少なく、路上駐車などで近隣に迷惑とならないよう利用者へ注意喚起をしていきたい。

**所管課による総合評価(所見)**

新規利用団体の獲得等、利用者の確保に努めている。無人・無料施設ではあるが、今後も引き続き利用者の声に寄り添ったサービスの提供や施設管理を期待する。